

特許庁同日発表

2021年12月22日

「つながる特許庁 in 松本」を開催します

特許庁が全国6都市で開催する「つながる特許庁」の第5回を2022年1月31日(月曜日)に、長野県松本市で開催します。歴史や文化、豊かな自然という地域資源にあふれる松本市において、地域ブランディングをテーマに、いま地域の未来を切り拓くために取り組むべきことをお伝えし、地域の魅力を活かしたブランド価値創出に取り組む企業、自治体、支援機関の様々な取組を紹介します。

1. 「つながる特許庁」とは

特許庁が、日本各地を訪問し地域の皆様と直接つながることにより知財を身近に感じていただき、また、地域と全国をつなげることで各地の知財の取組を全国へ発信するイベント「つながる特許庁」を全国6都市(福島県郡山市、新潟県長岡市、長野県松本市、三重県津市、大阪府大阪市、香川県高松市)で開催します。

開催地域における企業、支援機関等による知財の先進的な取組事例を御紹介するほか、各分野の第一線で活躍している専門家等を講師に迎え、知財の気づきとなるセミナーを行います。

2. 「つながる特許庁 in 松本」の御案内

関東経済産業局と特許庁は「つながる特許庁 in 松本」を長野県松本市で開催します。

メインセッションでは、信州大学副学長/産学官連携・地域総合戦略推進本部長 林靖人氏をお招きし、信州大学・富山大学・金沢大学が地域を超えて取り組む、地域の再定義手法とその人材育成プログラム「ENGINE」を紹介しながら、いま地域の未来を切り拓くために取り組むべきことをお伝えします。

サブセッションでは、地域の魅力を活かしたブランド価値創出に取り組んでいる企業をお招きし、地域全体を活性化させるためのブランディングの在り方についてのパネルディスカッションを行うと共に、地域資源を活用した長野県の取組事例について支援機関から紹介します。

当日現地では、知財や経営に関するお悩みについて、特許庁職員やINPIT知財総合支援窓口、よろず支援拠点、日本規格協会の支援担当者等がお答えする「相談コーナー」を設置します。また、特許庁による知財支援施策等を紹介するパネル展示を行います。

<開催概要>

開催日:2022年1月31日(月曜日)13時00分から17時00分

開催場所:キッセイ文化ホール 国際会議室(長野県松本市大字水汲 69-2)

開催形式:現地開催(定員50名)及びオンライン配信

<開催プログラム>

13:00～ 主催者挨拶	特許庁総務部長 小見山 康二 関東経済産業局長 濱野 幸一
13:10～ 来賓挨拶	松本市長 臥雲 義尚氏
13:15～ メインセッション 講演	地域の未来を拓く ”地域資源“そして”人“ 信州大学 副学長/産学官連携・地域総合戦略推進本部長 林 靖人氏
	休憩 (14:30～14:45)
14:45～ サブセッション 1 パネルディスカッション	地域の魅力を活かしたブランディングと地域活性化 (モデレーター) 信州大学 副学長/産学官連携・地域総合戦略推進本部長 林 靖人氏 (パネリスト) 大信州酒造株式会社 代表取締役社長 田中 隆一氏 株式会社松本ブルワリー 代表取締役 林 幸一氏
	休憩 (15:45～16:00)
16:00～ サブセッション 2 事例紹介	長野県地域特産品(加工食品)のブランディング戦略 長野県地域資源製品開発支援センター 総合プロデューサー 五味 英紀氏 INPIT 長野県知財総合支援窓口 知的財産アドバイザー 久保 順一氏

3. 参加申し込み

以下の「つながる特許庁」特設サイト内にあるフォームからお申し込みください。

<https://tsunagaru-jpo2021.go.jp/kantou02/>



4. 新型コロナウイルス感染症対策

本イベントの開催に当たっては、現地会場へお越しの皆様への安全に配慮し、政府、自治体及び会場の指針等に沿って、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用やアルコール消毒、検温、ソーシャルディスタンスの確保等の対策を実施します。

御来場の皆様におかれましては、何とぞ御理解・御協力の程、よろしくお願い致します。

(本発表資料のお問合せ先)

関東経済産業局地域経済部

産業技術革新課知的財産室長 藤田 麻美子

担当者: 仲鉢、柳

電話: 048-600-0239(直通)

E-MAIL: kanto-chizai@meti.go.jp